

じ き けい か く めい し ょ う
次期計画の名称について1 ようし
要旨

道の障がい福祉施策の基本的な方向性を示す「北海道障がい者基本計画」とそれに基づく地域の必要な障がい福祉サービスの実施方針を示す「北海道障がい福祉計画」の2つの計画について、施策を一体的に推進し、実効性のある障がい福祉サービスを提供することを目的として統合します。

これまでこの2つを統合した次期計画の名称について、「第3期北海道障がい者基本計画・第7期北海道障がい福祉計画（仮称）」としてきましたが、次のとおり決定します。

2 あたら
新しい計画の名称「第1期 ほっかいどう障がい福祉プラン」3 けい か く めい し ょ う ゆらい
計画の名称の由来

他県の障がい福祉に関する計画や統合計画等を参考に検討し、次期計画の名称を決定しました。

・「第1期」については、今回、統合して新たな計画とするため「第1期」としました。

・「ほっかいどう」については、北海道の計画とするため冠に付けました。

ひらがなとした理由は、子どもからお年寄りの方、障がいのある方も読みやすく、親しみのあるように「ほっかいどう」としました。

・「障がい」については、障がい者としてしまうと障がい児が含まれていない印象を受けてしまう可能性もあるため、「障がい」としました。

・「福祉」については、幸福、公的扶助やサービスによる生活の安定、充足をいい（広辞苑引用）、障がい福祉サービスのように障がいと併せて「障がい福祉」として多く使用されていることから「障がい福祉」としました。

・「プラン」については、他県の障がいに関する計画でも多く使用しており、呼びやすいことも考慮し、「プラン」としました。